Matsumoto SDGs 宣言

株式会社 松本組
MATSUMOTOGUMI CO.,LTD

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

－地域に必要とされる会社を目指して－

2015年、国連にて採択されたSDGs(Sustainable Development　Goals)「持続可能な開発目標」。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指し取組みが進められているところでございます。

弊社、松本組はこれまで、「地域に密着した形で企業繁栄の道を切り拓く」を経営理念とし、工事の施工を通じ、安全・安心で快適な生活環境の整備に取り組んで参りました。

コロナ禍にあって、函館市をはじめこの道南地区の社会・経済体系が大きく変わり始めている今日、松本組は地域を常に見つめながら、建設業の果たすべき役割を真摯に追求し、SDGsの理念に基づき、必要とされる企業づくりに取り組んで参ります。

株式会社　松本組

代表取締役社長　**大越　雄司**

SDGs(Sustainable Development Goals)とは

MDGs*1のあとをうけ、2015年9月の国連サミットで、193の国連加盟国が合意した『持続可能な開発目標』。2016年～2030年を目標期間とし、17のゴール(目標)、169のターゲット、232の指標からなる。開発途上国だけでなく、すべての国の目標であり、「誰一人も取り残さない」を合言葉に実施手段(資金、技術)も重視されている。

国だけでなく、地方自治体や多くの企業がその趣旨に賛同しており、それぞれの活動に応じた取り組みを実施している。

*1 MDGs (Millennium Development Goals)国連の専門家主導で作成した

2001年～2015年の途上国の開発目標。8ゴール21ターゲットからなる

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

6つの視点と24の取組

松本組では「すべての人々と共に歩む持続可能な発展」を目指すSDGsに賛同し、
当社の企業活動を進めるうえで「6つの視点」に着目し、「24の取組」を行うこととしました。

ひと ●●●●●● （社会・経済）

すべての社員が安心してその能力を発揮し、活躍できる環境をつくるとともに、地域の人材育成にも協力する。

- ●働きやすい職場環境
- ●各種外部機関教育支援
- ●人材育成
- ●医療支援

地域 ●●●●● （社会・経済）

当社の知見や技術力、サプライチェーンを活用し、地域の課題解決、産業発展に貢献する。

- ●地域防災支援、震災復興支援
- ●地域産業支援
- ●新型コロナウイルス対策地域支援
- ●交通安全運動参加

技術 ●● （社会・経済）

最新技術の活用や自社開発技術により、生産性の向上、コスト低減、長期耐久性の向上、安全性の確保を図る。

- ●最新技術の活用
- ●DXの推進
- ●自社新技術開発
- ●技術の社内浸透と実践

安全・健康 ●●●●●● （社会・経済）

現場安全対策、安全教育により企業活動における事故撲滅を図り、防災訓練により、災害時の対応能力の向上を図る。また社員の健康推進に努める。

- ●工事安全対策
- ●健康
- ●防災対策

環境 ●●●●●●● （環境・経済）

再生エネルギーの活用等により循環型社会に貢献。

- ●再生可能エネルギーの活用、CO_2排出量削減
- ●造林の実施
- ●3R（Reduce、Reuse、Recycle）
- ●清掃活動（道路、河川、港湾、農業施設）
- ●環境方針の浸透と実践

信頼と持続可能性 ●● （ガバナンス）

企業としての持続可能性の向上を目指し、適切な企業統治を行う。社会との信頼性の向上(コンプライアンス)、災害時・危機発生時の適切な企業活動(BCP)、お客様との信頼性の向上、関係企業との適切な関係の構築に努める。

- ●コンプライアンスの推進
- ●お客様満足度の向上
- ●BCPの適切な運用
- ●適切なサプライチェーンマネジメント

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ひと

MISSION

すべての社員が安心してその能力を発揮し、活躍できる
環境をつくるとともに、地域の人材育成にも協力する。

3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
16 平和と公正をすべての人に

働きやすい職場環境

- ■女性活躍推進に関する行動計画
- ■北海道女性の活躍応援ネットワーク
- ■北海道働き方改革推進企業認定
- ■工事現場での女性用トイレ・更衣室の設置
- ■週休2日

各種外部機関教育支援

- ■インターンシップ
- ■初任段階教員研修
- ■建設キャリアアップシステム

人材育成

- ■新入社員教育
- ■資格取得支援制度

技術士(総監・建設)
1級建築士、建設業経理士1級
1級土木施工管理技士
1級建築施工管理技士、他

医療支援

- ■世界の子供にワクチンを日本委員支援(法人会等経由)

●現場女性用トイレ、更衣室

●インターンシップ
高専の生徒の職場体験を支援

●初任段階教員研修に協力
(北海道教育庁主催)
民間企業、特に建設業を理解し、今後の教育現場や進路指導等に役立てていただく

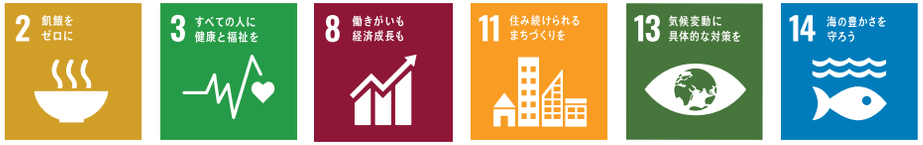
●建設キャリアアップシステム
建設技能者の就業履歴や保有資格データの蓄積により処遇改善や機能の研鑽を図る。

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域

MISSION

当社の知見や技術力、サプライチェーンを活用し
地域の課題解決、産業発展に貢献する。



地域防災支援、震災復興支援

■北海道開発局、北海道（函館建設業協会）
■地元北浜町会防災支援
防災協定を締結（2018/9/3）
合同防災訓練の実施
胆振東部地震発生時
資機材・避難場所を提供（2018/9/7）
携帯電話充電場所提供

地域産業支援

■農業基盤支援
■地産地消支援

新型コロナウイルス対策地域支援

■市内3施設にマスク配布
■函館市主催の「おいしい函館応援団」企画内、「おかずデリバリー」に参加

交通安全運動参加

■全社員SDカード取得
■交通安全運動旗の波作戦

●北浜町会 防災協定を締結

●農業基盤支援
農業用水路の除草で食料の確実な増産に寄与

●市内3施設にマスク配布

感謝状

●交通安全運動旗の波作戦

●合同防災訓練の実施

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

技術

MISSION

最新技術の活用や自社開発技術により、生産性の向上による起動縮減、コスト低減、長期耐久性の向上、安全性の確保を図る。

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

最新技術の活用

■i-Construction
ICTの全面的な活用・全体最適の導入
■BIM／CIM技術の活用
■新工法による長寿命化・ローコスト化
ピタコラム工法・TNF工法

DXの推進

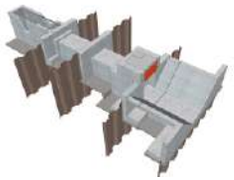
自社新技術開発

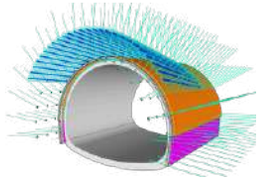
■「らくらくシュート」NETIS登録　HK-210004-A
コンクリート打設時のシュート高さの
自動調節と投入の自動終了装置

技術の社内浸透と実践

■ISO9001
■社内勉強会

●らくらくシュート





●BIM/CIM技術の活用
樋門・トンネル等の各種施工検討

●i-Construction
ICT土工で安全かつ
効率的な施工

●TNF工法
基礎と地盤改良の一体化により、杭を必要とせず
安全でローコストな基礎工事

●ピタコラム工法
耐震補強工法による既存建物の長寿命化

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

安全・健康

MISSION

現場安全対策、安全教育により企業活動における事故撲滅を図り、防災訓練により、災害時の対応能力の向上を図る。また社員の健康推進に努める。

3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
8 働きがいも経済成長も
13 気候変動に具体的な対策を

工事安全対策

- webパトロール
- 安全教育・・・VR技術の活用
- 安全方針の浸透と実践・・・ISO45001

健　康

- 新型コロナ対策・・・検査(検温、PCR)の充実、職域接種
- 健康事業所宣言
- 心の健康・・・ストレスチェック
- AEDの設置

●webパトロール
IT技術を活用

●安全教育
VRを活用

●新型コロナ対策
社員への抗原検査キット提供

防災対策

- 防災訓練
- 災害復旧支援

●防災訓練

災害対策本部設置訓練

●災害復旧支援

令和4年1月、3月
275号札幌市除雪支援

令和4年4月 江別市
市道除雪支援

令和2年12月豪雪
12号岩見沢市内運搬排雪支援

令和3年6月 乙部町土砂崩壊
24時間作業で無人バックホーにより
崩落土砂を除去

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

環境

MISSION 再生エネルギーの活用等により循環型社会に貢献

3 すべての人に健康と福祉を
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう

再生可能エネルギーの活用、CO_2排出量削減

■太陽光発電利用　■エコカーの利用促進、クールビズ、人感照明　■ITの活用によるCO_2 排出量削減・・・監視モニター

造林の実施

■社有地における造林の実施（八雲町）
■国有林分収育林制度に参加（厚沢部町ほか）

3R（Reduce、Reuse、Recycle）

■現場3R（廃棄物削減、再使用、リサイクル）活動
再生紙・裏紙利用

清掃活動（道路、河川、港湾、農業施設）

環境方針の浸透と実践

■ISO14001

●清掃活動
河川清掃　北海道管理河川 二級河川
久根別水系 鳴川

●国有林分収育林契約分収林（厚沢部町）

●再生可能エネルギーの活用、CO_2排出量削減
太陽光現場監視モニターによる現場往復回数削減・・・車両移動減少

●太陽光発電の利用
現場休憩施設でのソーラーシステムハウス、エアコン等に活用

TO THE FUTURE MATSUMOTOGUMI × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

信頼と持続可能性

MISSION

企業としての持続可能性の向上を目指し、適切な企業統治を行う。社会との信頼性の向上(コンプライアンス)、災害時・危機発生時の適切な企業活動(BCP)、お客様との信頼性の向上、関係企業との適切な関係の構築に努める。

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう

コンプライアンスの推進

■コンプライアンス研修の実施

お客様満足度の向上

■お客様アンケートの実施と継続的なサービスの改善

BCPの適切な運用

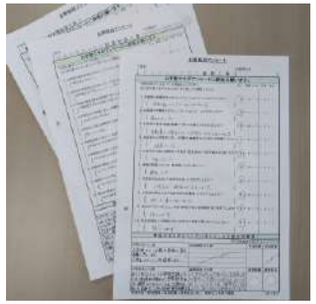
■BCP計画書、統合マニュアル

適切なサプライチェーンマネジメント

■パートナーシップ構築宣言

パートナーシップ構築宣言

サプライチェーンにおける共存共栄と新たな連携による相互の付加価値向上を目指す「パートナーシップ構築宣言」を行いました。



●お客様アンケート

民間のお客様には工事ごとにアンケート調査を行い課題の抽出、改善に努め、お客様満足度の向上を図ります。

●BCP計画書、統合マニュアル

BCPにより大規模災害発生時の対応について備えています。
ISO9001,14001,45001について統合マニュアルを作成し、品質、環境、安全について社内の徹底を図ります。